

都市再生整備計画

れきし へいわ けいしょう する まち うずらの ちく
歴史と平和を継承するまち鶉野地区(第2回変更)

兵庫県 加西市

平成30年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	兵庫県	市町村名	加西市	地区名	歴史と平和を継承するまち鶴野地区	面積	550 ha
計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度	交付期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度				

目標 歴史遺産を活かして市内外観光客と地域住民とがともに憩い交流する観光まちづくり

- ① 鶴野飛行場跡地及び周囲の戦争遺産を一体として観光整備
- ② 地域の歴史資源を通して市内外観光客と地域住民との交流の場を創出

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・鶴野地区は、加西市の南東部・九会地区の西端に位置し、地区周辺は田を中心とする農地と数多くのため池が存在し、地元企業による工場が所在する平坦な台地である。同地区は、第二次世界大戦時、姫路海軍航空隊基地として整備され、終戦後に大部分が農地として払下げられたが、滑走路部分については現在も防衛省所管の国有財産となっている。

・滑走路は当時の姿を現代に残している全国的にも珍しい飛行場跡地となっており、終戦間近には特別攻撃隊が同地から出発したとされるなど、戦争の歴史を後世に伝える貴重な遺産として市内外からの見学要望も多い。また、飛行場以外にも、鶴野地区一帯に防空壕や機銃座などの戦争遺産が点在している。さらに、県立フラワーセンターや法華山一乗寺などの観光地も点在している。同地区では、地域住民を中心とした「鶴野飛行場平和祈念の碑苑保存会」が結成され、飛行場側道に平和祈念の碑を建て、管理しているほか、飛行場跡地を周囲の戦争遺産と一体として平和教育の普及等に活用している。

・飛行場跡地が国有地である性質上、現在に至るまで観光地としての整備ができておらず、市外からもアクセスに関して問い合わせが多いが、未熟な状況である。

課題

- ・住民によって受け継がれた歴史資源、地域資源を活用したまちづくりを行い、誇りを持って来訪者に案内することで地域への愛着や誇りが生まれる観光サービスの提供を行う必要がある。
- ・地域住民や市内外からの観光客の往来を活発化することで、地域の歴史資源の広報周知や地域の活性化を図る必要がある。
- ・地域固有の文化にふれる機会を増やし、歴史的な遺産を後世に受け継いでいく必要がある。
- ・法華口駅をはじめ北条鉄道の利用促進を図る必要がある。
- ・市街化区域を有する北条地区と九会地区における1人当たりの公園面積は、北条地区10.6㎡、九会地区6.6㎡となっているため、地域の憩いの広場として、子ども達が安全に遊べる環境を整備する必要がある。
- ・鶴野飛行場跡地は、防衛省所管の国有財産であることから未整備の状態である。

将来ビジョン(中長期)

【第5次加西市総合計画】

・加西の元気力～加西の良さを活かした元気力の追求～を基本目標とし、中心市街地の周辺地域でも集落が維持されるよう、鶴野飛行場跡地ほかの未利用地を有効活用することを位置づけている。

【加西市国土利用計画】

・鶴野飛行場跡地周辺を土地活用促進地区として位置づけており、地元の意向を十分に反映させた地区計画の誘導によって、計画的に整備された産業団地や住宅地、新エネルギーの開発適地として環境や景観、歴史遺産の活用に配慮した整備を進めることとしている。

【加西市都市計画マスタープラン】

・豊かな自然や文化財を活かし、観光等人々の交流を促す公園緑地の整備や、緑を愛し育む人々に支えられる公園緑地の整備を図ることとしている。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	
				基準年度	目標年度	
観光誘客数	人/年	観光施設別年間入込客数	鶴野飛行場跡地周辺整備により、市内外からの観光誘客を図る	8,000	H25	16,000 H31
利用者満足度指数	—	利用者アンケート調査における満足度合い(4段階評価: 満足4点、概ね満足3点、やや不満2点、不満1とした指数)	地域住民との交流など親しみやすい憩いの場とし、現状の満足度の10%アップを図る。	3.17	H24	3.49 H31

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 鵜野飛行場跡地及び周囲の戦争遺産を一体として観光整備</p> <p>全国的にも希少な鵜野飛行場跡地周辺に点在する防空壕、機銃座、エプロンなど、かつての姫路海軍航空隊基地や川西航空機工場に関係した多くの歴史遺産を一体として、観光まちづくりを目指した整備を行う。</p>	<p>地域防災施設整備事業(基幹事業/地域生活基盤施設) 展望広場整備事業(基幹事業/高質空間形成施設) 戦争遺跡めぐりガイドマップ作成事業(提案事業/地域創造支援事業) 平和祈念史作成事業(提案事業/地域創造支援事業) 防空壕整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 歴史資料展示施設整備事業(提案事業/地域創造支援事業)</p>
<p>整備方針2 地域の歴史資源を通して市内外観光客と地域住民との交流の場を創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区全体の案内サインや誘導サインを適所に設置し、市内外観光客が迷わず目的地に到達できるよう整備する。 ・防空壕など歴史遺産の解説サインを設置し、平和学習の教材として活用できるよう整備する。 ・ボランティアガイドによる防空壕や飛行場跡地の案内など、市内外観光客と地域住民の交流を図る。 ・地域のボランティア団体の栽培する四季折々の花で彩られた花壇が、市内外観光客をもてなし親しみのある癒しの空間形成を行う。 	<p>散策用歩道・緑道整備事業(基幹事業/高質空間形成施設) レンタサイクル用ガイドマップ作成事業(提案事業/地域創造支援事業) レンタサイクル用解説サイン整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 防空壕解説サイン整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 全体・解説サイン整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 歩行者誘導サイン整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 歩行者用踏切整備事業(提案事業/地域創造支援事業) 鵜野中町フラワーロード事業(提案事業/まちづくり活動推進事業)</p>
<p>・</p>	
<p>その他</p> <p>○交付期間中の計画の管理について 交付期間中は、毎年、事業成果についての評価や事業の進め方の改善等を行い、各種の事業を円滑に進める。</p>	

都市再生整備計画の区域

歴史と平和を継承するまち鶉野地区(兵庫県加西市)

面積

550 ha

区域

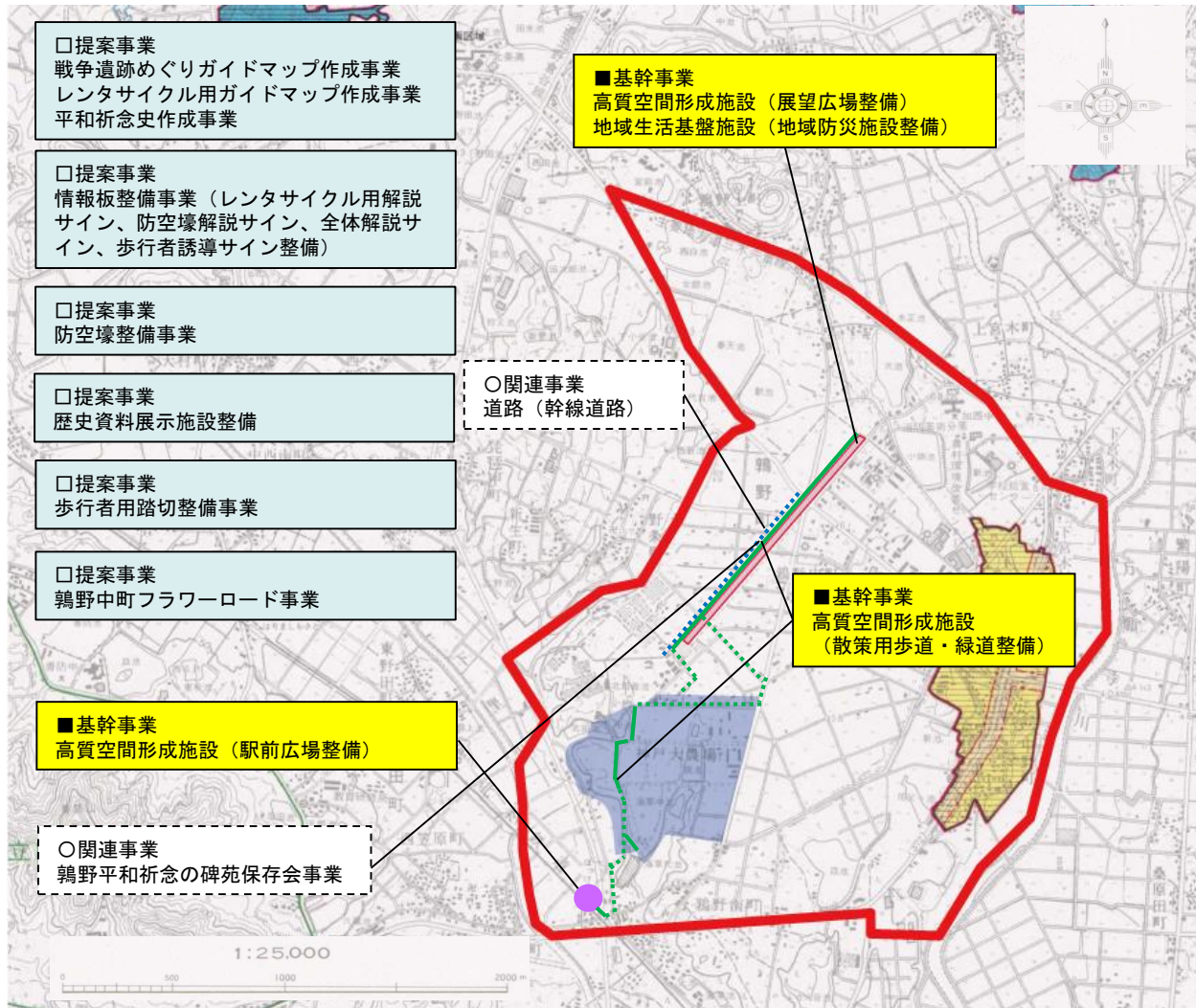
野条町、西笠原町、東笠原町、中野町、田原町、上宮木町、下宮木町、鶉野町の各一部

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



ひょうご けんかさい し
歴史と平和を継承するまち鶉野地区（兵庫県加西市） 整備方針概要図

目標	歴史遺産を活かして市内外観光客と地域住民がともに憩い交流する観光まちづくり	代表的な指標	観光誘客数 (人/年)	8,000 (H25年度)	→	16,000 (H31年度)
	①鶉野飛行場跡地及び周囲の戦争遺産を一体として観光整備		利用者満足度指数 (-)	3.17 (H24年度)	→	3.49 (H31年度)
	②地域の歴史資源を通して市内外観光客と地域住民との交流の場を創出		(-)	- (-年度)	→	(-年度)



凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業